

## 見守り 新鮮情報

15年以上前に購入した扇風機を久しぶりに数時間使い続けたところ、羽根の付け根部分から火が出た。食卓テーブルの上に置いていたものが燃え、消火器で火を消したが、テーブルクロスに小さな焼け焦げができる。

(当事者：90歳代)



©Kurosaki Gen

# 古い扇風機から発火！

## ひとこと助言

古い製品は  
使用に注意



- 家電製品は、長期使用に伴い部品や材料に劣化が生じ事故が起きことがあります。事故の予兆としては、過度な発熱、異常な音や振動、異臭、スイッチを入れても正常に作動しない等があります。こうした場合は、すぐに電源プラグをコンセントから外して、使用を控えるか、製造事業者等に相談しましょう。
- 製造年、標準使用期間などを確認しましょう。標準使用期間とは、一般的な使用条件の下で使用した場合に安全に使用することができる期間です。ただし、使用頻度や使用環境によっては、期間内であっても経年劣化に起因する事故が発生する可能性がありますので注意しましょう。
- 製造から長期間経過した扇風機は、使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。そのまま放置していて出火に至った例もあります。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第452号（2023年6月6日）発行：独立行政法人国民生活センター

**長崎市消費者センター**（長崎市築町3番18号メルカつきまち4階）  
相談専用電話 **829-1234** または 消費者ホットライン **188**  
時間 10時～17時（土日祝も可 月曜定休）